

ヤマハ株式会社
2014年3月期
第3四半期決算説明会

2014年 2月 6日



決算概要

- 対前年同期増収も、前回予想(2013/10/31)に対しては若干の未達
- 欧州の音響機器、新興国市場の楽器が実質ベースで対前年同期実績割れ、中国も期待に届かず
- 電子部品事業は、納入先生産遅れ、在庫調整等で3Q終盤で減速
- 損益面では、為替影響に加え、経費抑制などで対前年同期、対前回予想共に増益

* 2014年3月期の開示セグメント変更に伴い、2013年3月期の数値を新セグメントベースに組み替えて表示しております。

2014/3期 3Q業績概要



(億円)

	13/3 3Q	14/3 3Q	前年同期比	前回予想	前回予想比
売上高	971	1,110	+14.3%	1,123	▲1.2%
営業利益 (営業利益率)	36 (3.7%)	91 (8.2%)	+152.2%	73 (6.5%)	+24.7%
経常利益 (経常利益率)	35 (3.6%)	89 (8.0%)	+152.0%	60 (5.3%)	+47.8%
当期利益 (当期利益率)	11 (1.1%)	65 (5.9%)	+487.7%	50 (4.5%)	+30.7%

為替レート (円)

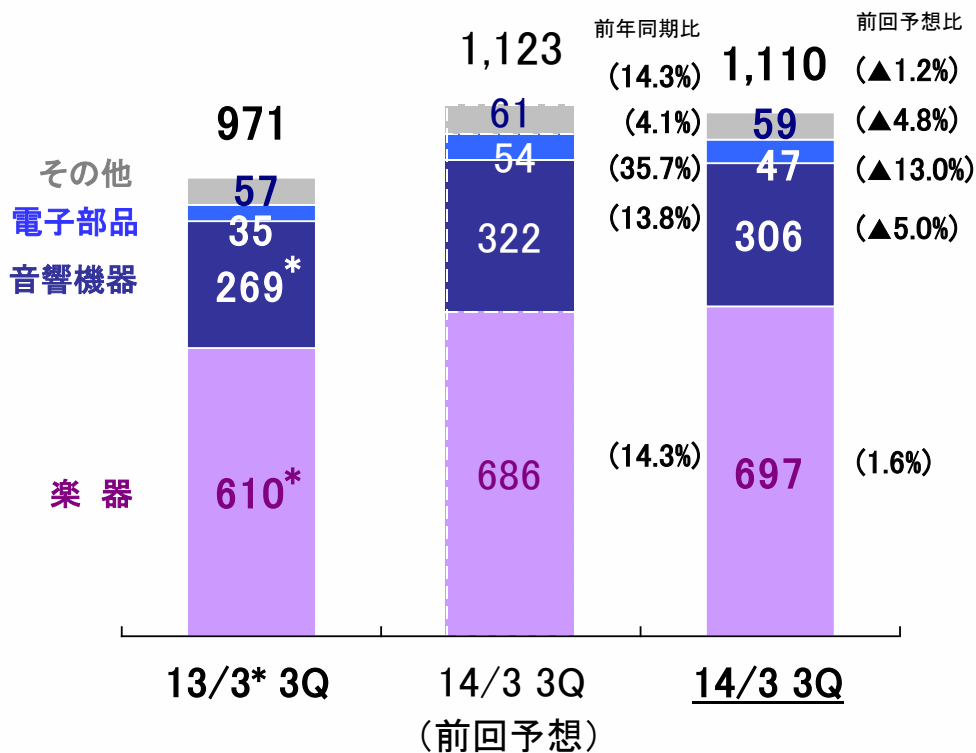
売上高	US\$	81	100	95
	EUR	105	137	130
利益	US\$	80	99	95
	EUR	99	131	130

2014/3期 3Q事業別業績

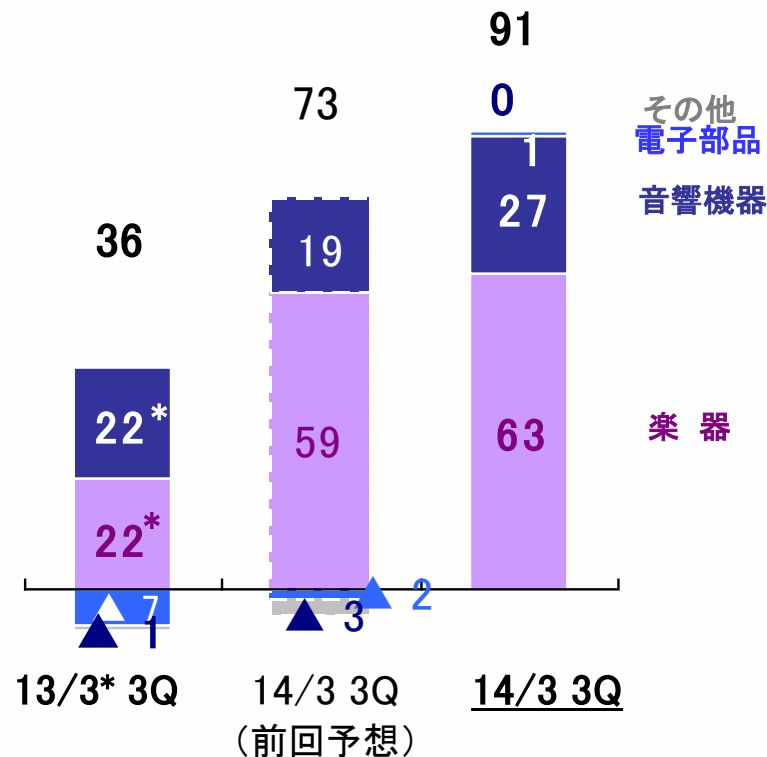


(億円)

売上高



営業利益



為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+139 楽器 +88 音響機器 +48 電子部品 +3
前回予想比較	+28 楽器 +17 音響機器 +10 電子部品 +1

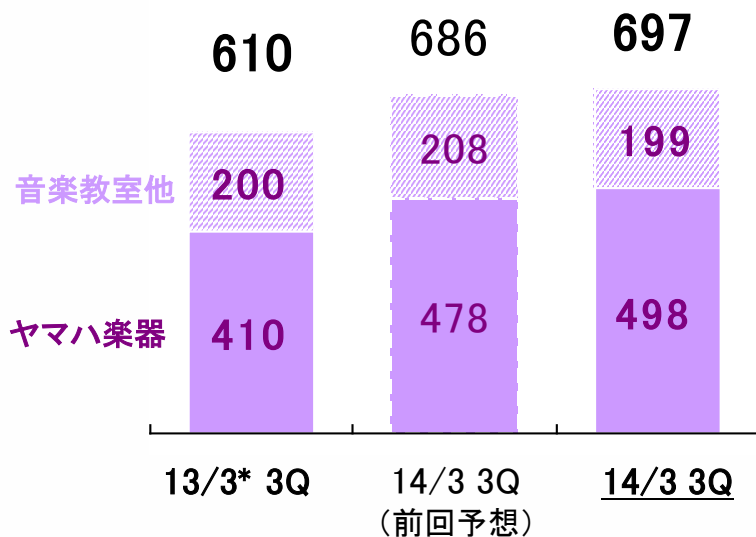
為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+45 楽器 +33 音響機器 +12 電子部品 +1
前回予想比較	+4 楽器 +3 音響機器 +1

楽器事業 3Qの状況

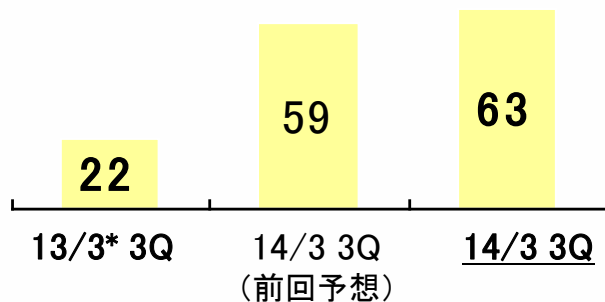


売上高

(億円)



営業利益



3Qの状況

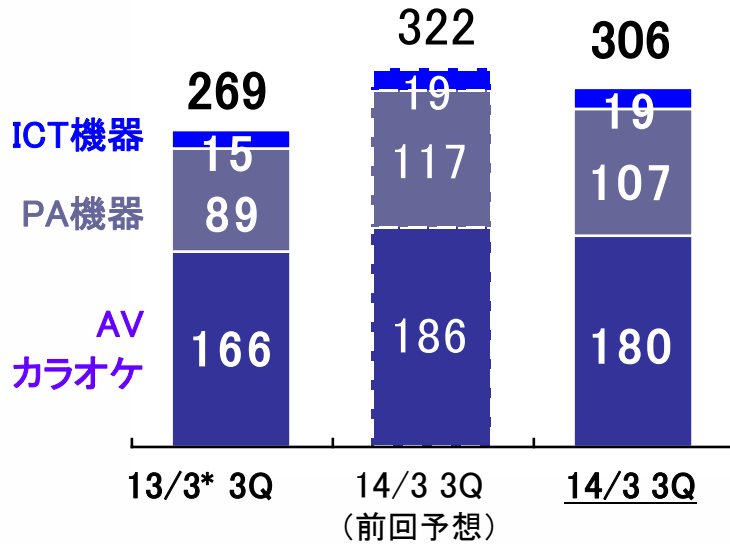
- ・対前年同期、対前回予想共に増収
- ・売上は為替影響+88億円を除外すると前年同期並み
- ・中国、その他市場での販売は回復の遅れ
- ・商品別ではピアノ、電子楽器が堅調
ギターは商品供給問題で減収

音響機器事業 3Qの状況

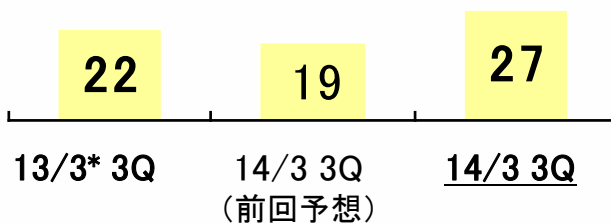


売上高

(億円)



営業利益

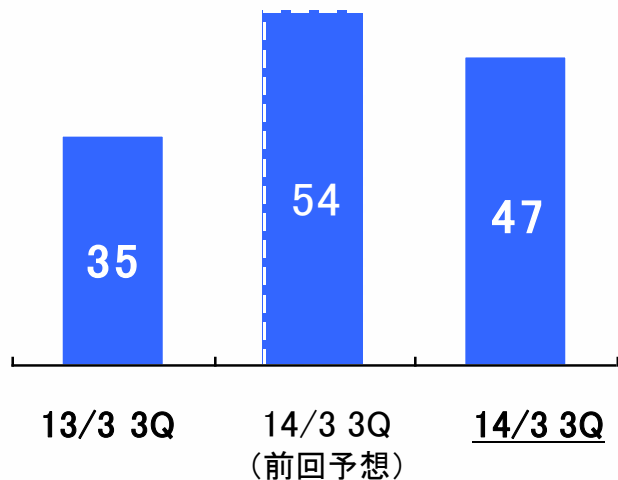


3Qの状況

- ・対前年同期増収、対前回予想では減収
- ・売上は為替影響+48億円を除外すると対前年同期実質減収
- ・AV機器の年末商戦が振るわず期待値に届かず
- ・カラオケ増収及び開発費減により前回見込から増益

売上高

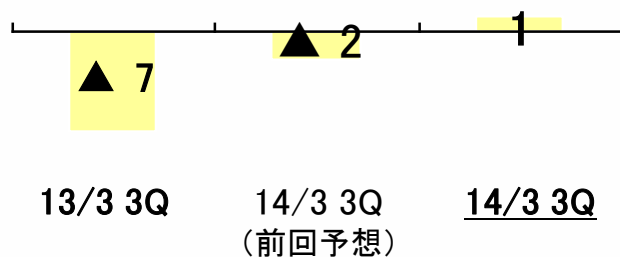
(億円)



3Qの状況

- ・対前年同期増収、対前回予想では減収
- ・アミューズメント用中心に納入先生産遅れ在庫調整等で3Q終盤で減速
- ・対前回予想減収も3Qは黒字維持

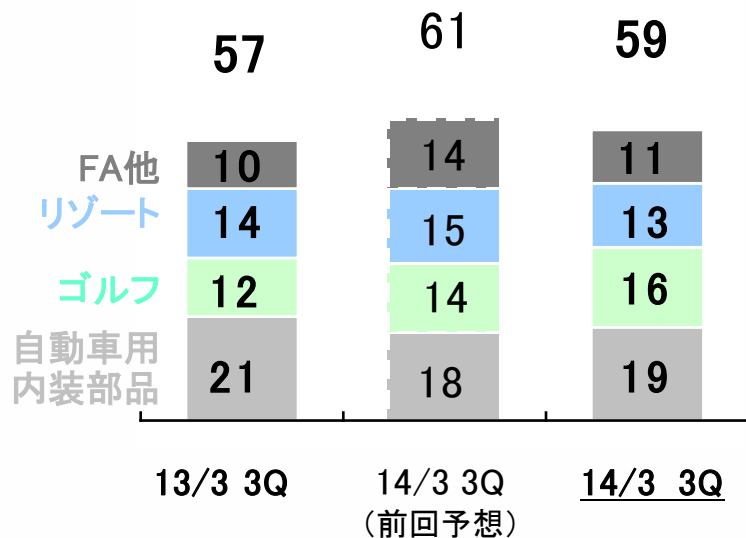
営業損益



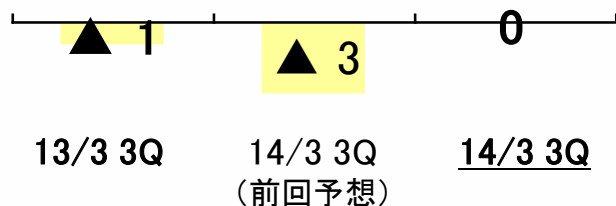
その他の事業 3Qの状況

売上高

(億円)



営業利益



3Qの状況

- ・対前年同期増収、対前回予想は減収
- ・ゴルフは新商品効果等で対前年同期、前回予想ともに増収
- ・損益は対前回予想減収も黒字を維持

2014/3期 1～3Q業績概要



(億円)

	13/3 1～3Q	14/3 1～3Q	前年同期比	前回予想	前回予想比
売上高	2,739	3,087	+12.7%	3,100	▲0.4%
営業利益 (営業利益率)	104 (3.8%)	228 (7.4%)	+118.6%	210 (6.8%)	+8.5%
経常利益 (経常利益率)	96 (3.5%)	223 (7.2%)	+132.1%	195 (6.3%)	+14.6%
当期利益 (当期利益率)	45 (1.6%)	190 (6.2%)	+326.8%	175 (5.6%)	+8.8%

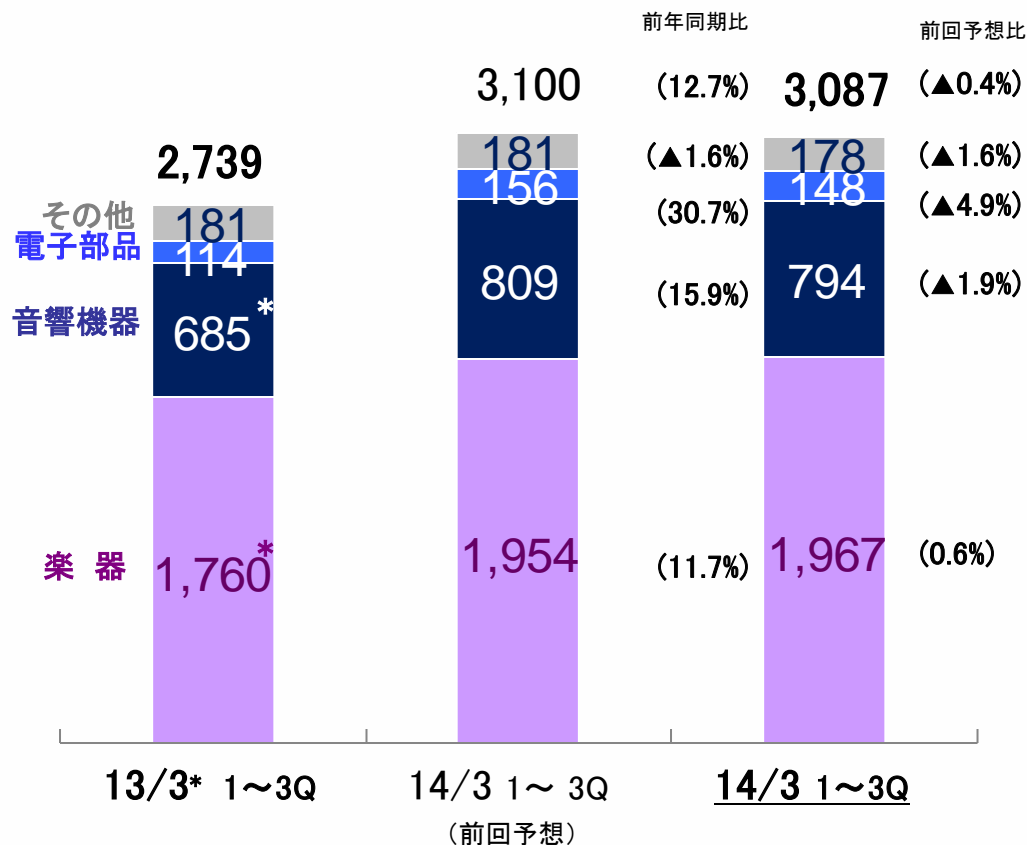
為替レート (円)

売上高	US\$	80	99	98
	EUR	102	132	130
利益	US\$	80	98	97
	EUR	103	127	127

2014/3期 1~3Q事業別業績

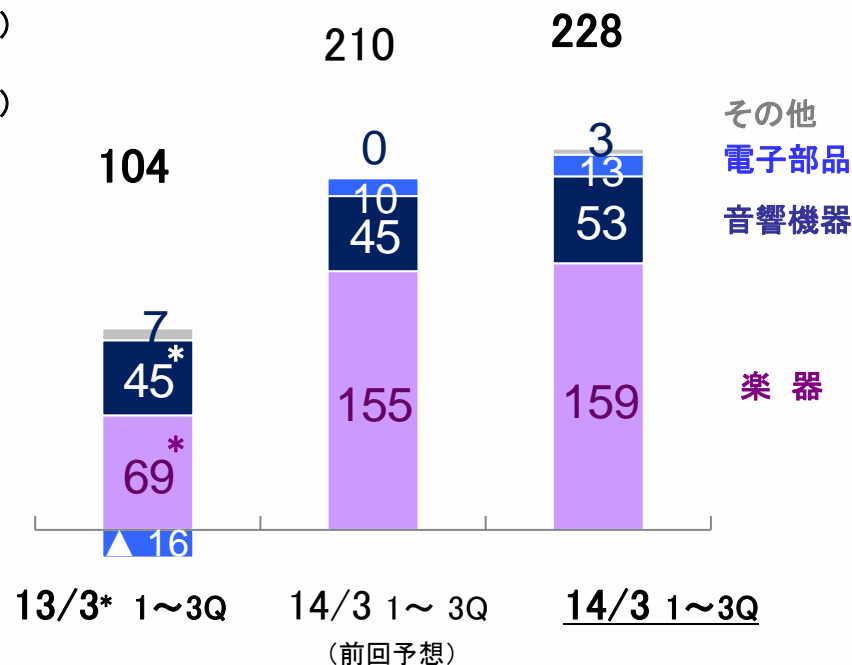


売上高



営業利益

(億円)



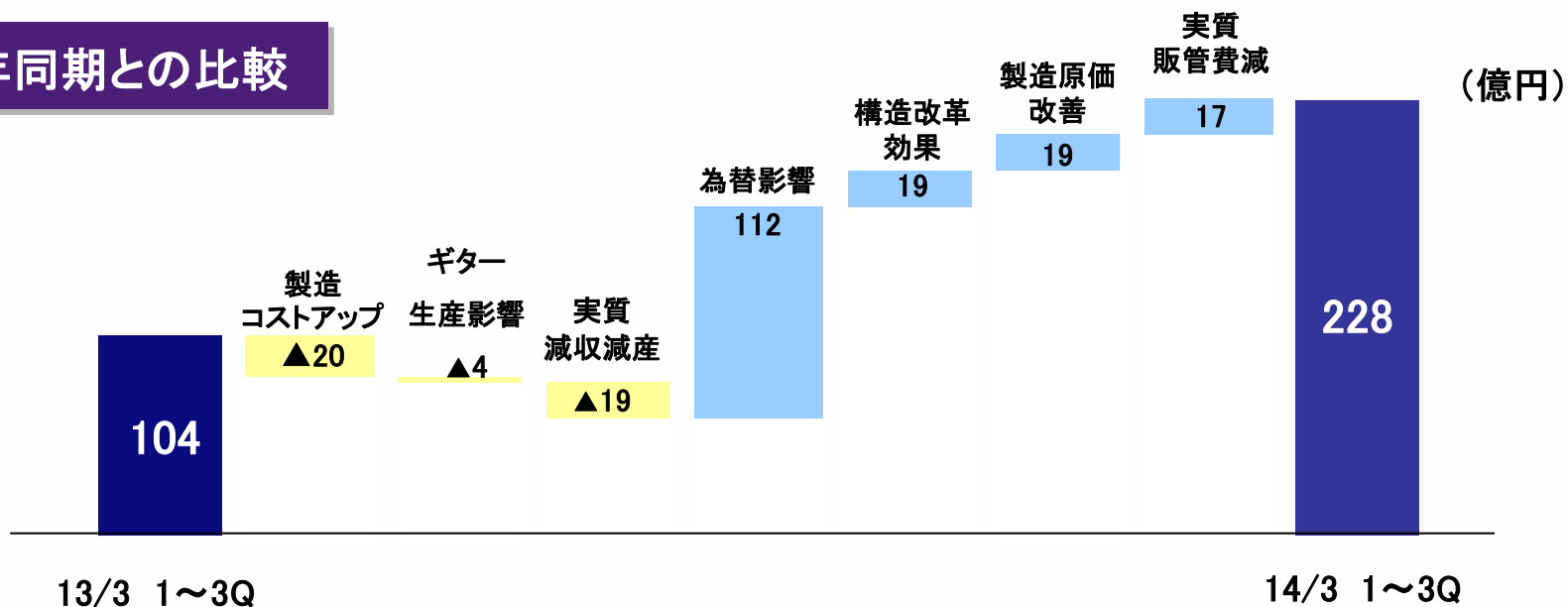
為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+373 楽器 +241 音響機器 +123 電子部品 +9
前回予想比較	+28 楽器 +17 音響機器 +10 電子部品 +1

為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+113 楽器 +79 音響機器 +29 電子部品 +4
前回予想比較	+4 楽器 +3 音響機器 +1

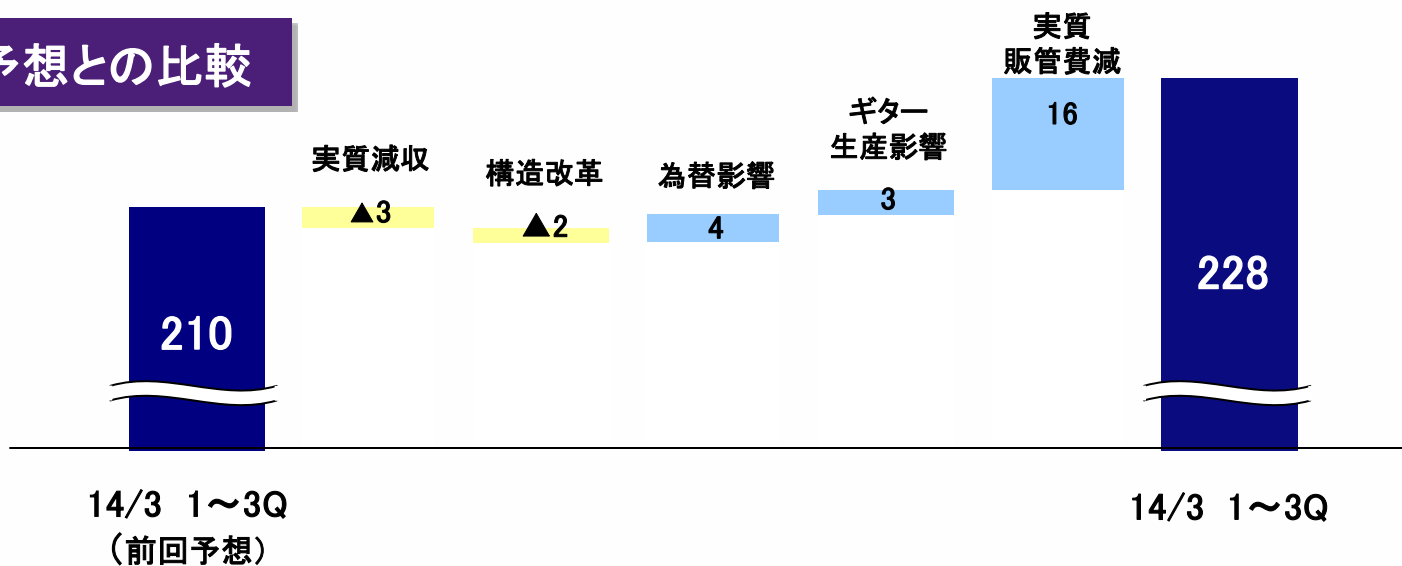
2014/3期 1～3Q 営業利益増減要因



前年同期との比較



前回予想との比較



業績予想のポイント

- 新興国市場の回復遅れが継続
- 電子部品事業は、3Q減速はあったが、通期では売上・利益共に前回並みを見込む
- 販売管理費等経費見直し
- 4Qの為替レート見直し(前回USDドル 95/ユーロ 130 → USDドル 100/ユーロ 135)

通期業績予想について

3Q累計での営業利益の上振れ、4Q為替レートの見直しも実施するものの、海外市場での販売回復遅れ、インドネシアギター工場稼働停止影響拡大、その他事業の損益悪化等を考慮し、売上高4080億円、営業利益220億円、各利益段階の予想を据え置く

2014/3期 4Q業績予想



(億円)

	13/3期 (4Q) 実績	14/3期 (4Q) 予想	前年同期比	14/3期 (4Q) 前回予想	前回予想比
売上高	930	993	+6.7%	980	+1.3%
営業利益 (営業利益率)	▲12	▲8 (-)	-	10 (1.0%)	-
経常利益 (経常利益率)	▲10	▲18 (-)	-	10 (1.0%)	-
当期利益 (当期利益率)	▲3	▲10 (-)	-	5 (0.5%)	-

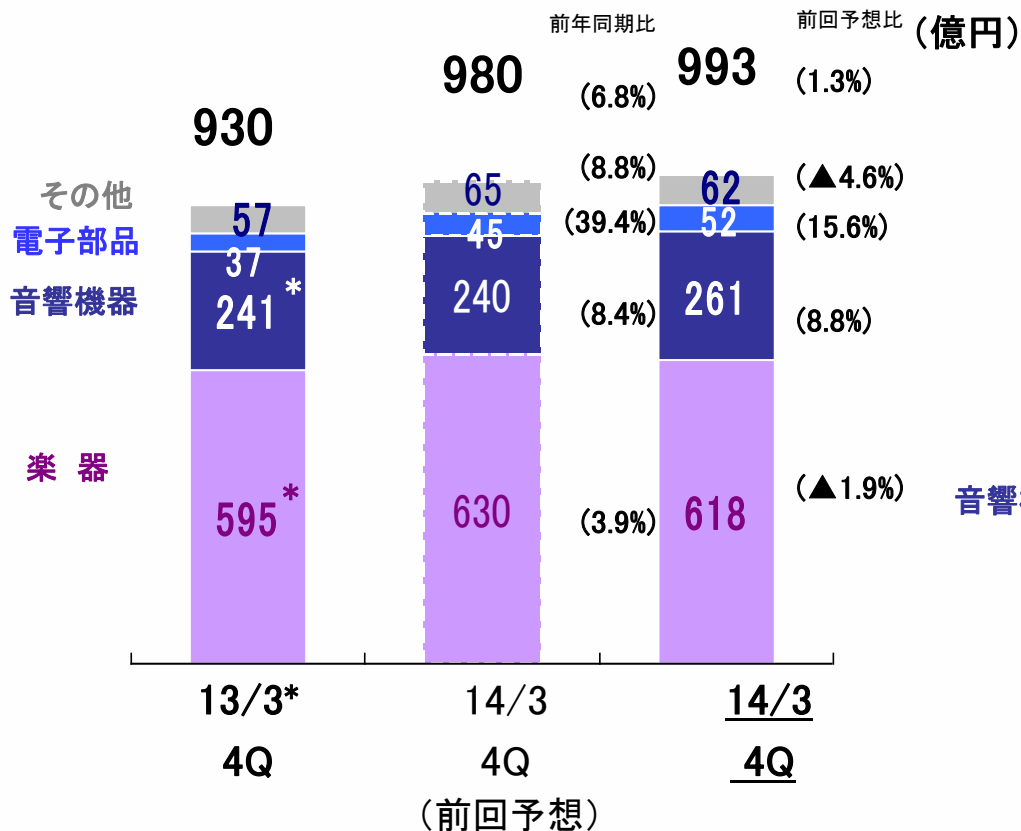
為替レート (円)

売上高	US\$	92	100	95
	EUR	122	135	130
利益	US\$	90	100	95
	EUR	104	135	130

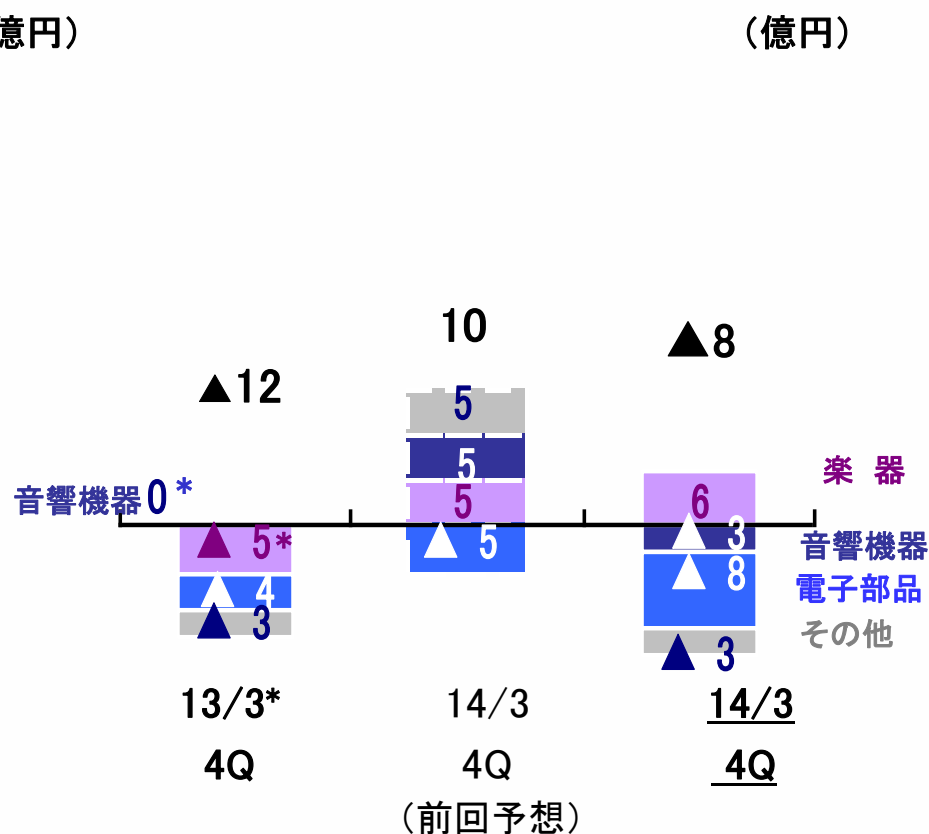
2014/3期 4Q事業別業績予想



売上高



営業利益



為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+35 楽器 +21 音響機器 +12 電子部品 +1
前回予想比較	+14 楽器 +8 音響機器 +5 電子部品 +1

為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+21 楽器 +14 音響機器 +6 電子部品 +1
前回予想比較	+2 楽器 +2

2014/3期 通期業績予想



(億円)

	13/3			14/3予想			前期比	前回 予想	前回 予想比
	1~3Q	4Q	通期	1~3Q 実績	4Q 予想	通期 今回予想			
売上高	2,739	930	3,669	3,087	993	4,080	+11.2%	4,080	-
営業利益 (営業利益率)	104 (3.8%)	▲12	92 (2.5%)	228 (7.4%)	▲8 (-)	220 (5.4%)	+138.7%	220 (5.4%)	-
経常利益 (経常利益率)	96 (3.5%)	▲10	86 (2.3%)	223 (7.2%)	▲18 (-)	205 (5.0%)	+138.9%	205 (5.0%)	-
当期利益 (当期利益率)	45 (1.6%)	▲3	41 (1.1%)	190 (6.2%)	▲10 (-)	180 (4.4%)	+336.6%	180 (4.4%)	-

為替レート (円)

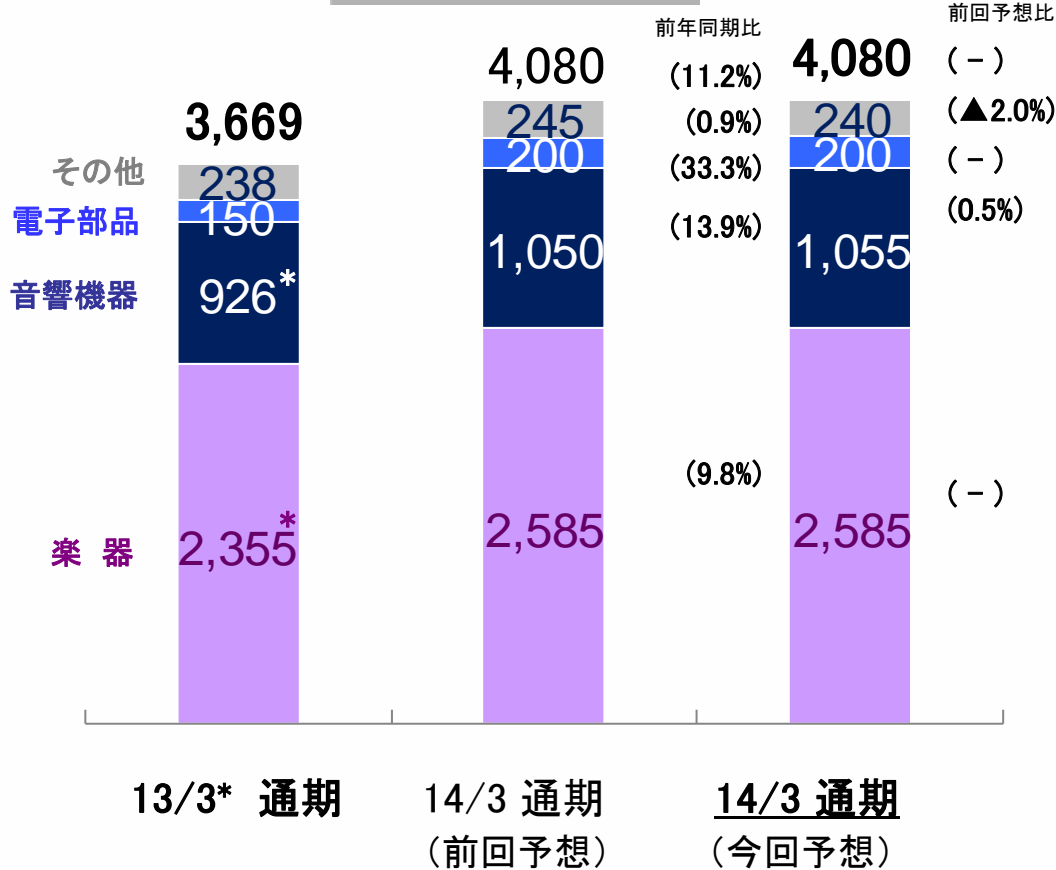
売上高	US\$	80	92	83	99	100	100	97
	EUR	102	122	107	132	135	133	130
利益	US\$	80	90	82	98	100	99	97
	EUR	103	104	103	127	135	128	127

2014/3期 通期事業別業績予想



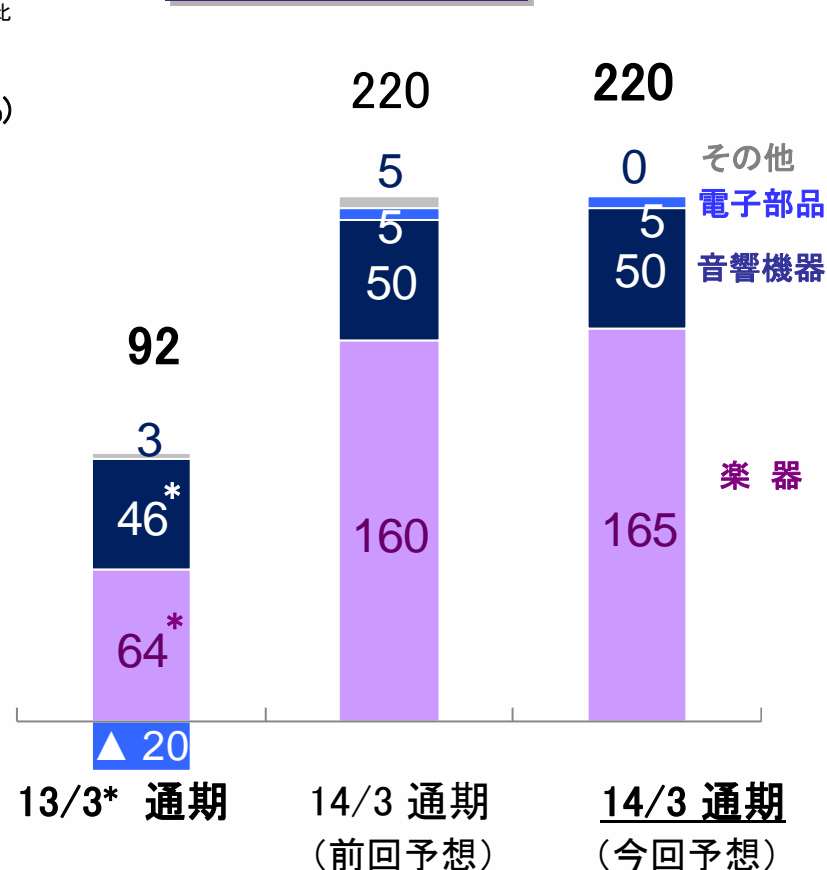
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+408 楽器 +263 音響機器 +136 電子部品 +10
前回予想比較	+42 楽器 +25 音響機器 +16 電子部品 +1

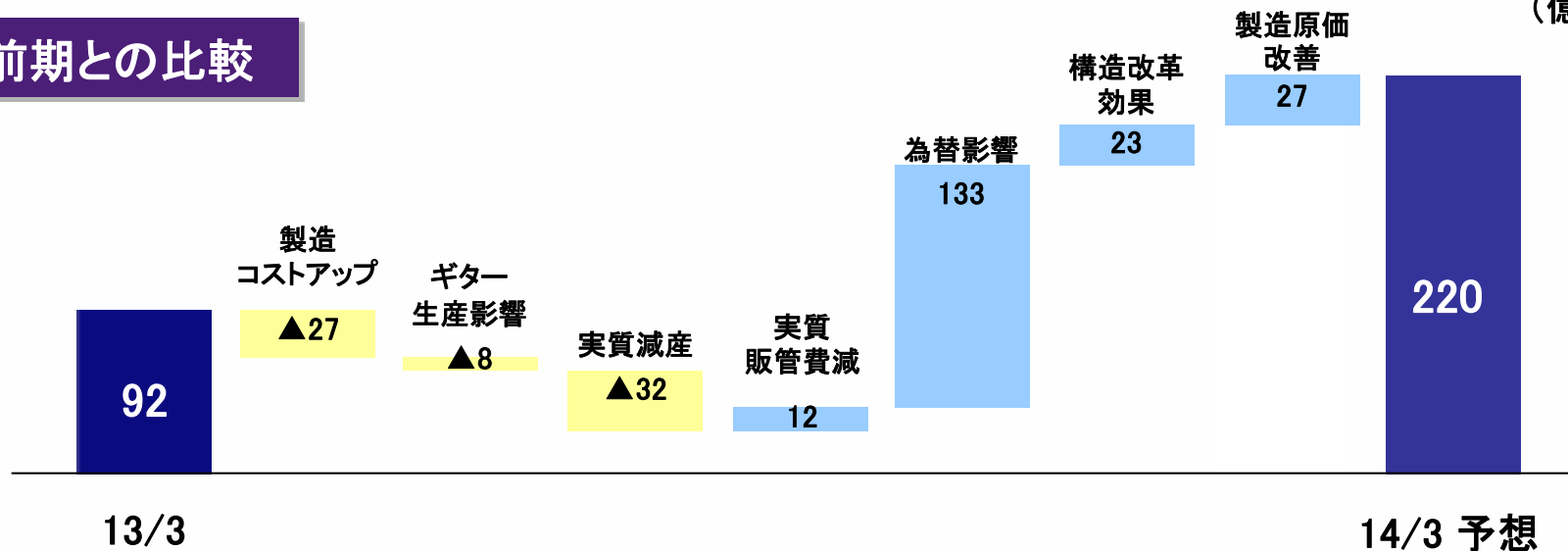
為替影響額 (億円)	
前年同期比較	+133 楽器 +93 音響機器 +35 電子部品 +5
前回予想比較	+6 楽器 +4 音響機器 +1

2014/3期 通期営業利益増減要因

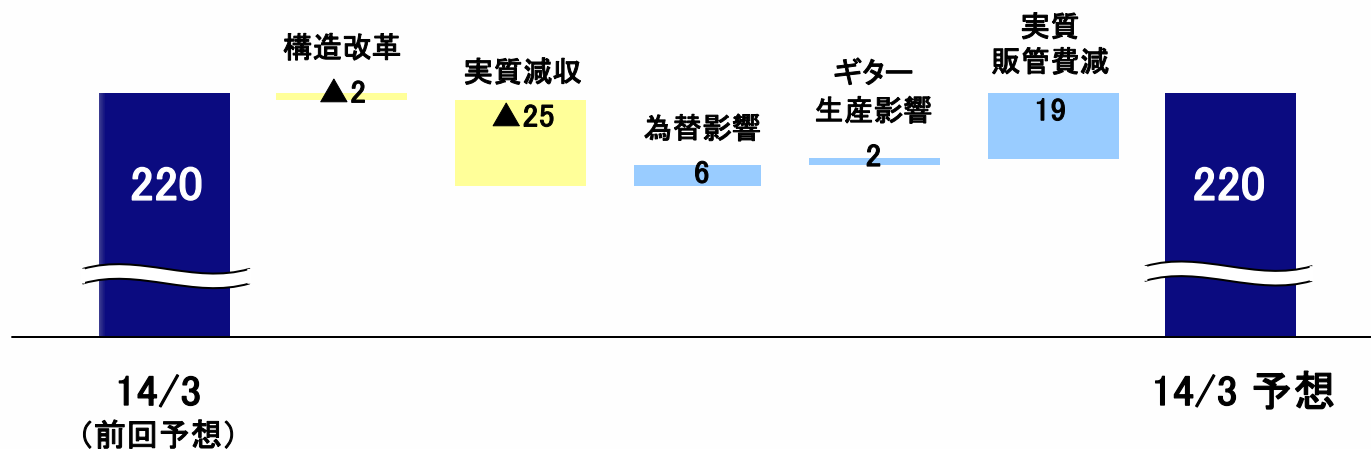


(億円)

前期との比較



前回予想との比較

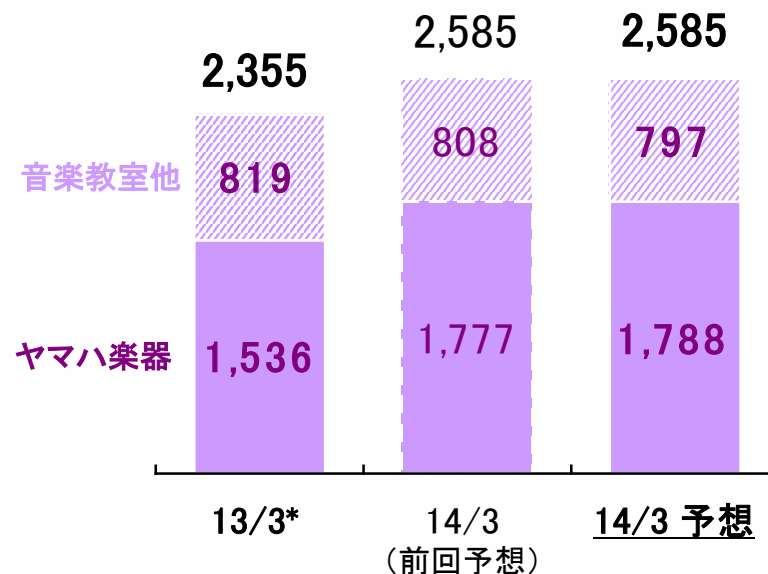


通期予想

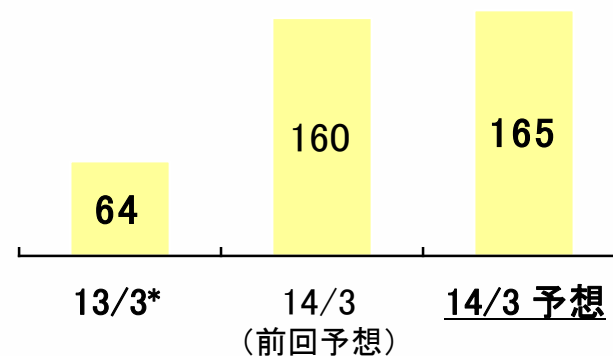
- ・対前期増収も対前回予想通り
- ・北米市場は概ね堅調も、中国及びその他市場は回復遅れ
- ・インドネシアギター工場は1月中旬稼働再開。順次生産数量拡大に取り組む

売上高

(億円)



営業利益

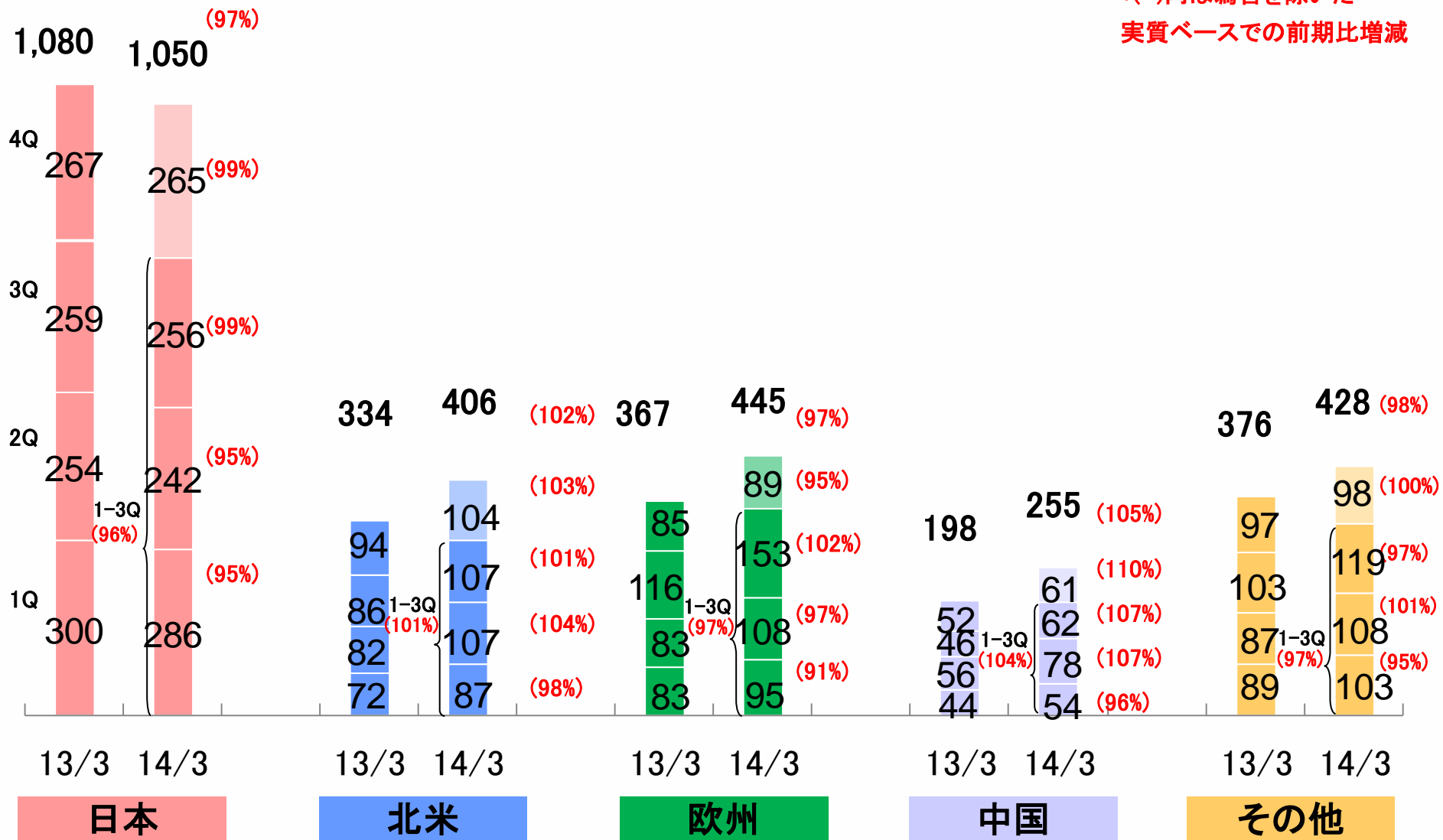


楽器事業(地域別の販売状況)



(億円)

*()内は為替を除いた
実質ベースでの前期比増減

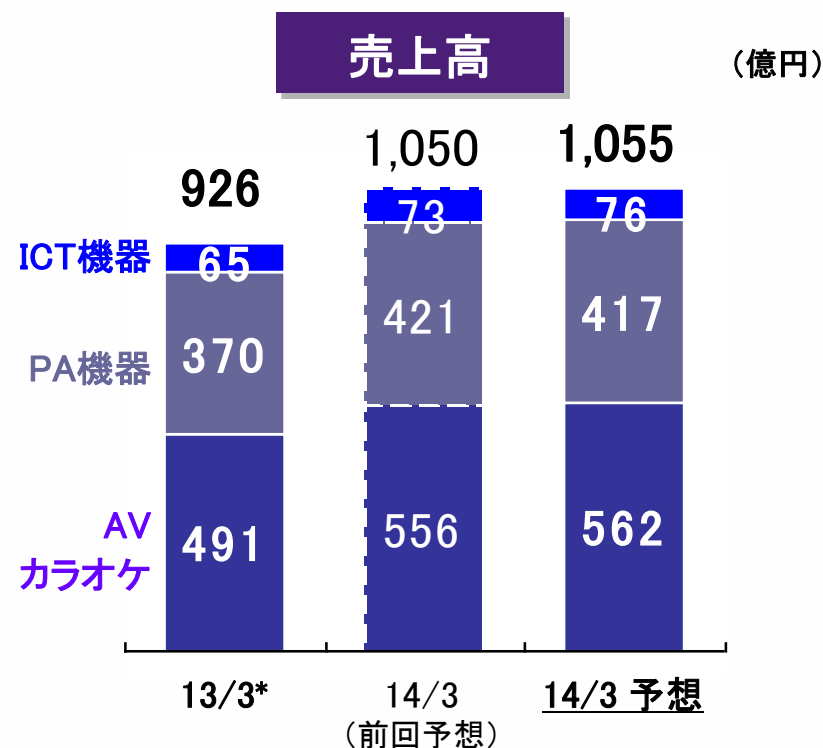


音響機器事業 通期予想

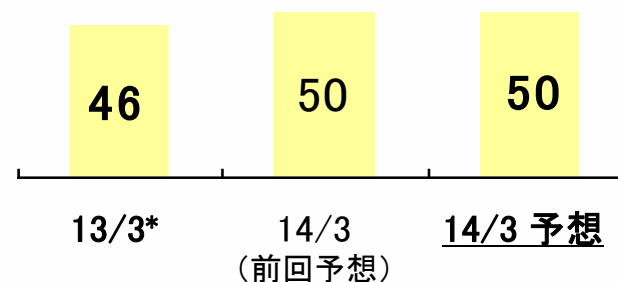


通期予想

- ・対前回予想で若干の増収見込む
- ・設備用音響機器の販売回復遅れ
- ・AV機器は北米及び新興国市場で厳しい状況
- ・ルーター、カラオケは対前回予想で増収



営業利益

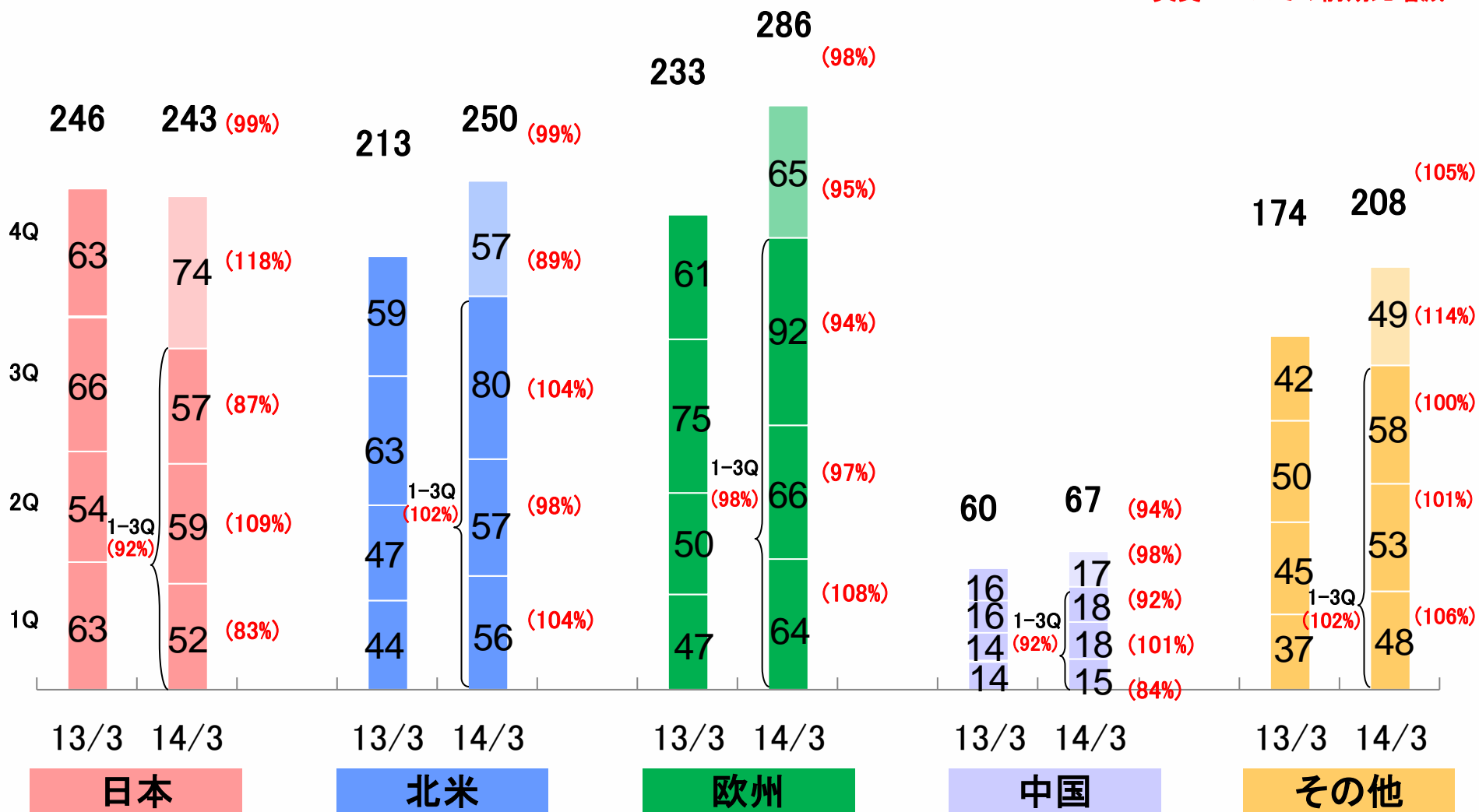


音響機器事業(地域別の販売状況)



(億円)

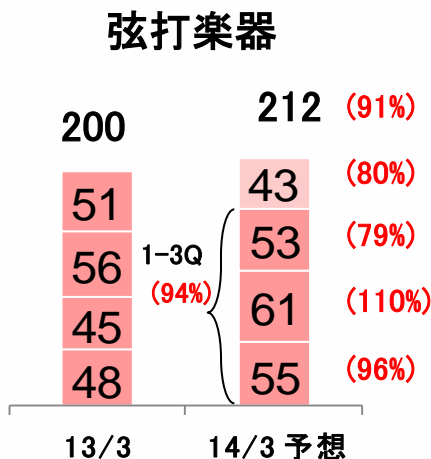
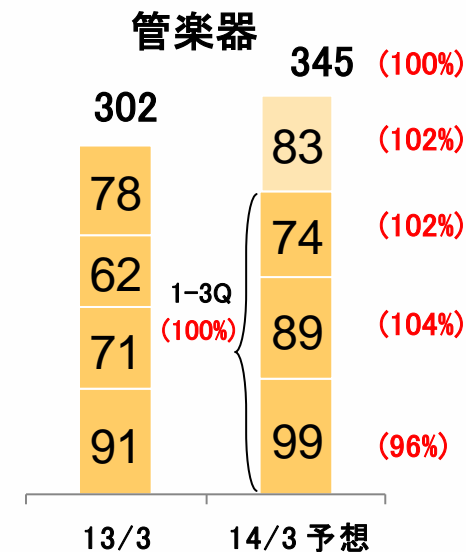
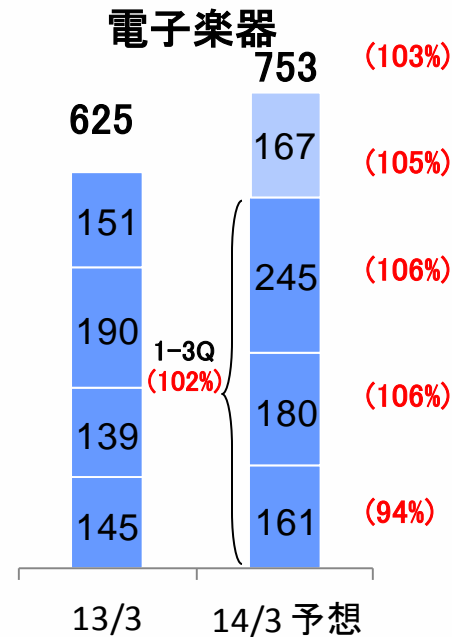
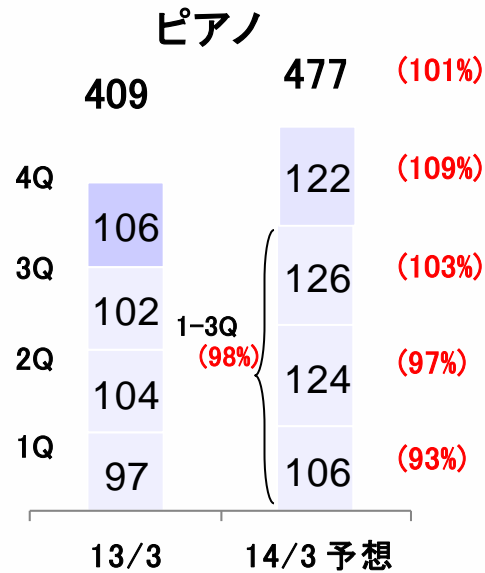
*()内は為替を除いた
実質ベースでの前期比増減



楽器・音響機器事業(主要商品別販売状況)

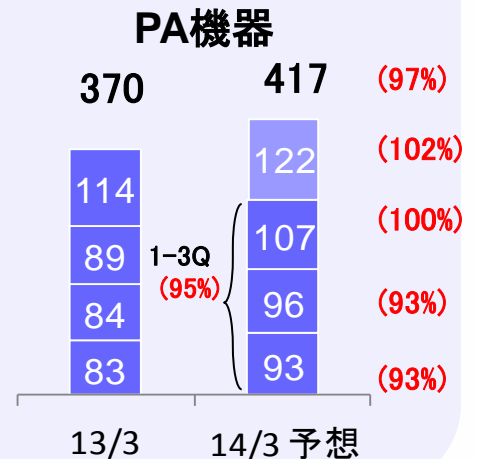
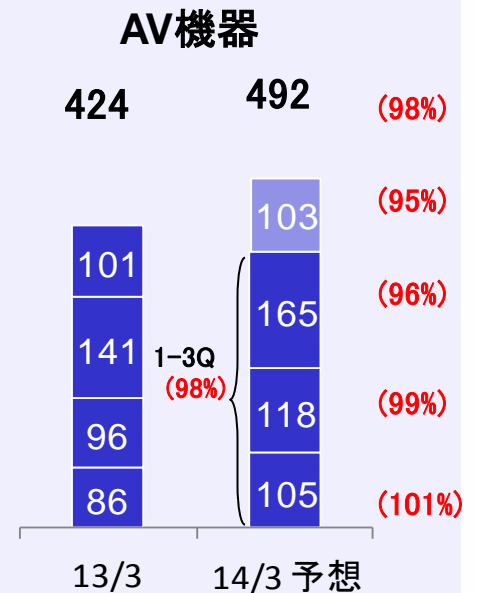


楽器事業



(億円)

音響機器事業



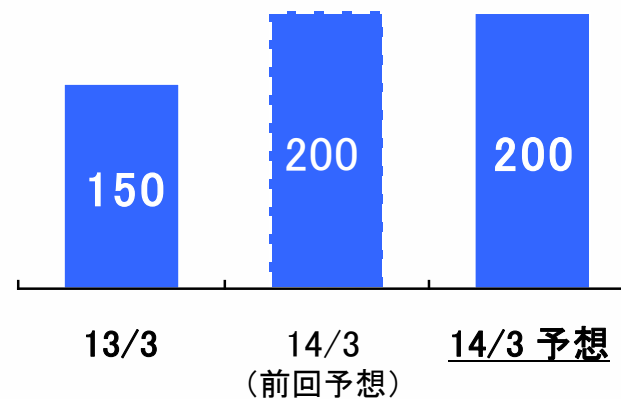
* ()内は為替を除いた実質ベースでの前期比増減

通期予想

- ・対前期増収、対前回予想通りを見込む
- ・4Qでのアミューズメント納入先等の回復が鍵
- ・4Qの3Q比生産減影響を見込む
- ・前期営業損失から黒字化

売上高

(億円)



営業損益



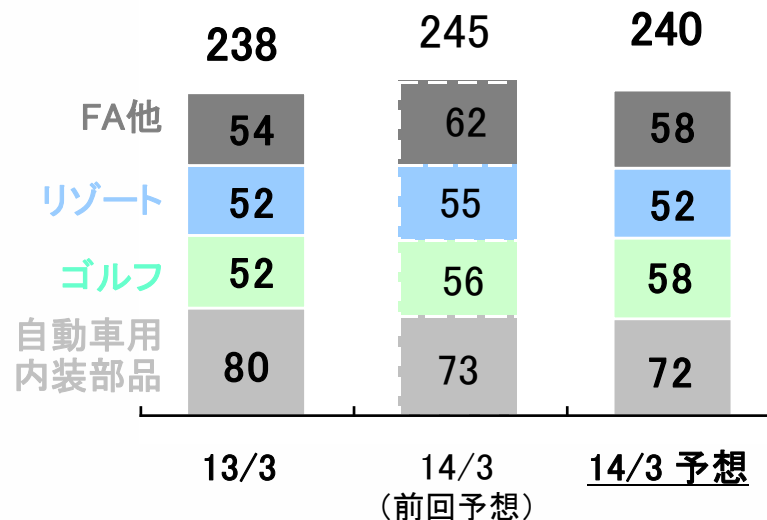
その他の事業 通期予想



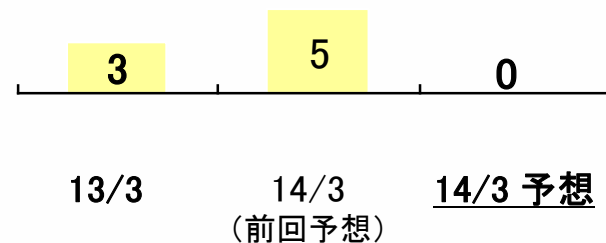
(億円)

通期予想

- ・対前回予想で若干の減収を想定
- ・FA機器及びリゾート等対前回予想から減収想定
- ・ゴルフは海外市場含め前回予想から増収



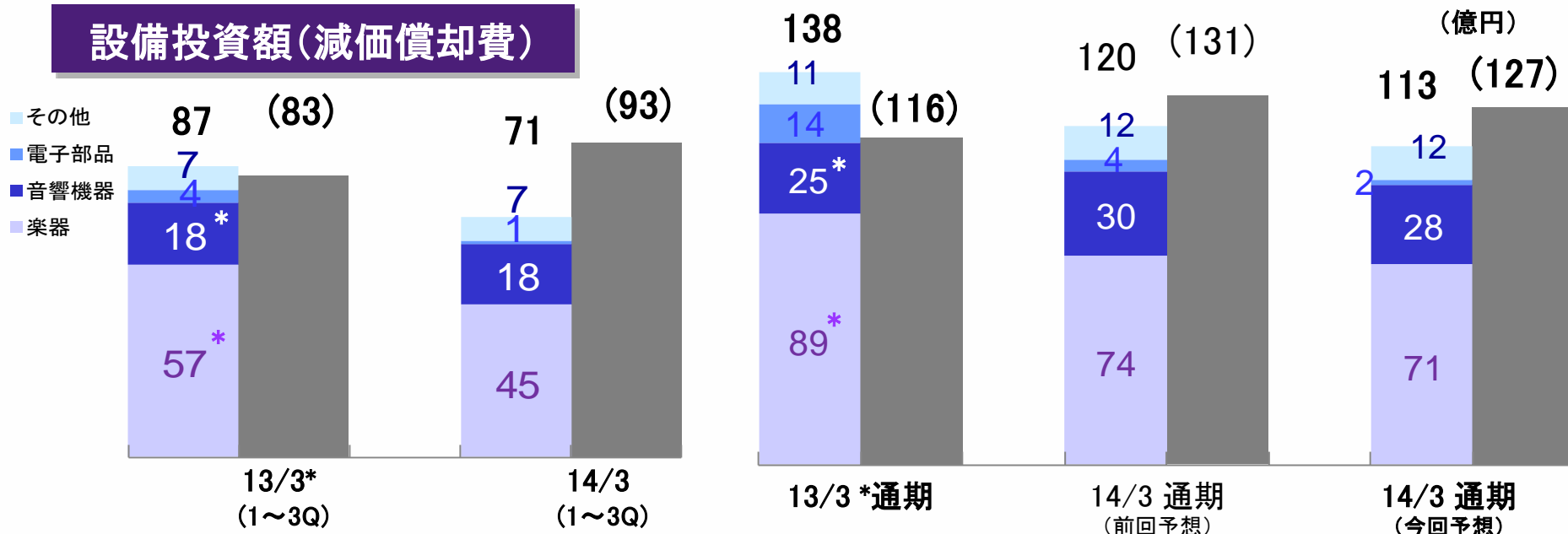
営業利益



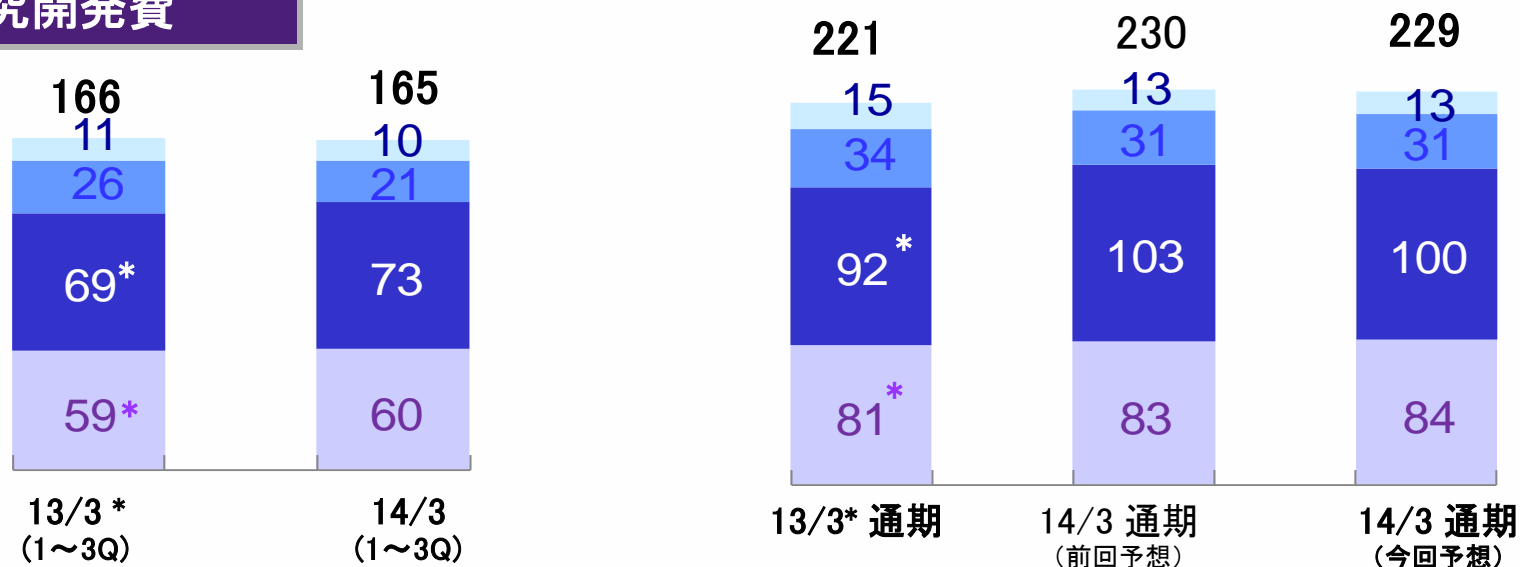
設備投資額・減価償却費/研究開発費



設備投資額(減価償却費)



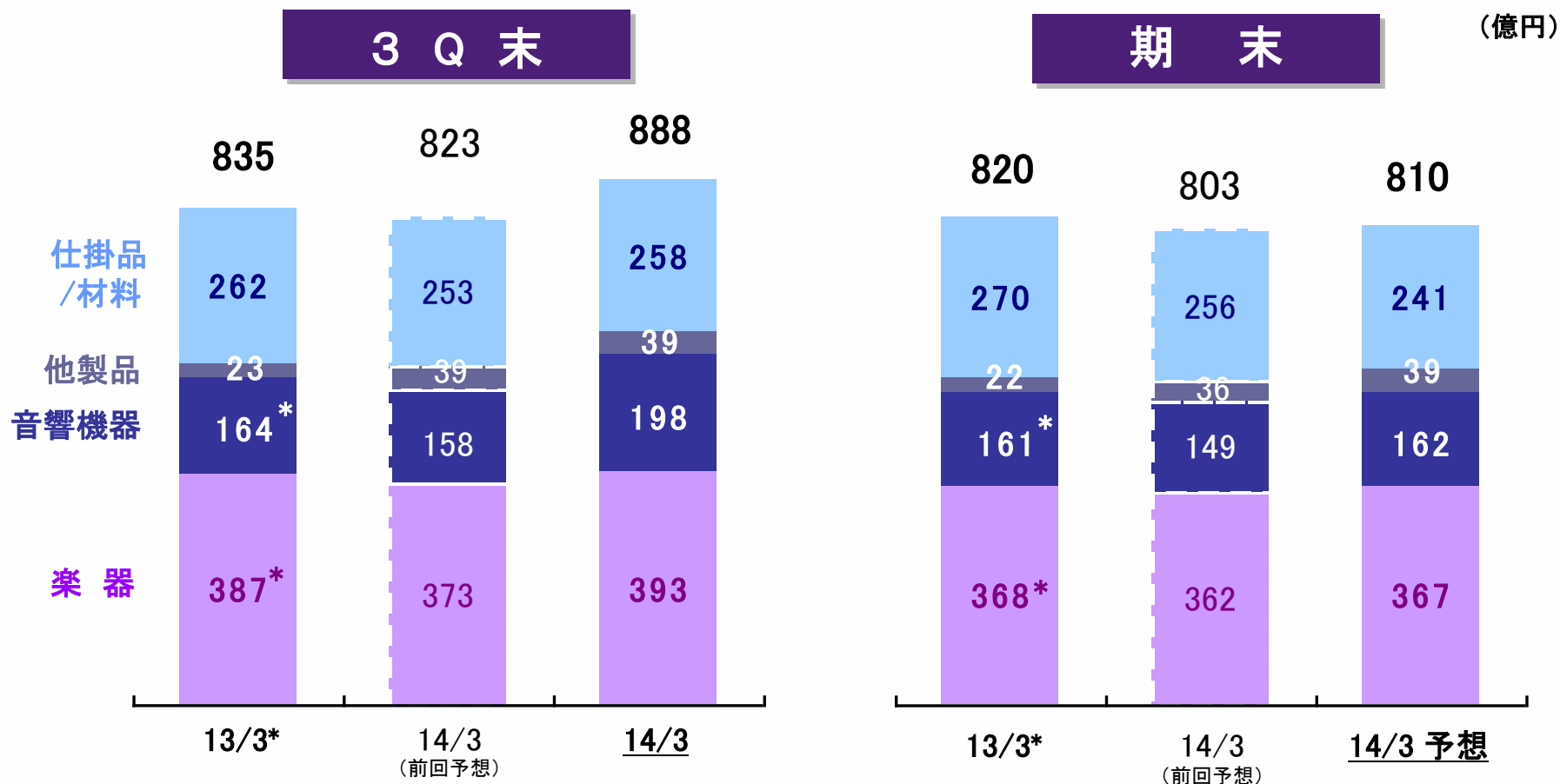
研究開発費



棚卸資産



- 3Q期末総在庫は対前年同期54億円の増加
(為替影響+110億円を除けば実質56億円の減少)
- 14/3末予想は810億円(為替影響 対前期 +32億円 対前回予想 +15億円)



貸借対照表

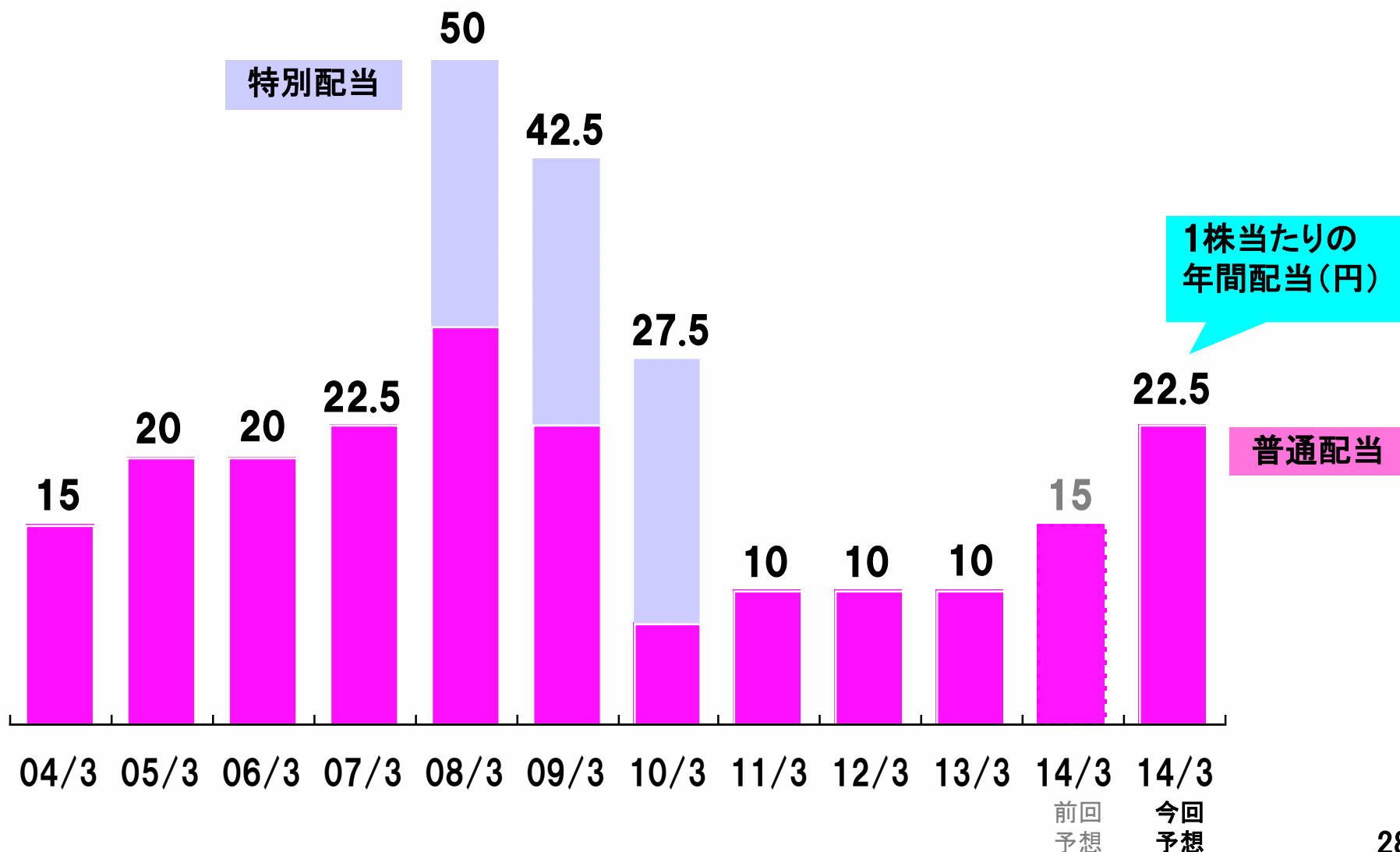


(億円)

	3Q末			期末予想		
	12/12末	13/12末	増減	13/3末	14/3末	増減
現預金	500	681	181	514	622	108
売上債権	571	648	77	510	536	26
棚卸資産	835	888	53	820	810	▲10
他流動資産	106	140	34	135	137	2
固定資産	1,726	2,094	368	1,927	2,164	237
資産計	3,738	4,451	713	3,906	4,268	362
仕入債務	191	210	19	203	212	9
借入金	206	176	▲30	100	76	▲24
リゾート預託金	155	154	▲1	154	154	0
他負債	1,084	1,232	148	1,153	1,237	84
純資産計	2,102	2,679	577	2,296	2,589	293
負債純資産計	3,738	4,451	713	3,906	4,268	362

※年金未認識債務については1Q末にてオンバランス済み

➤2014/3期年間配当は、22.5円の予定



付属資料

2014/3期 1～3Q営業外損益、特別損益



(億円)	13/3 1～3Q	14/3 1～3Q前回予想	14/3 1～3Q
営業外損益			
金融収支	6	10	10
その他	▲14	▲25	▲15
計	▲8	▲15	▲5
特別損益			
固定資産処分損益	4	4	4
その他	▲21	1	▲2
計	▲17	5	2
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> 投資有価証券売却益 10 構造改革費用 ▲6 YMMI操業停止損失他 ▲6 </div>			
法人税他			
法人税等	32	39	49
法人税等調整額	▲1	▲16	▲16
少数株主利益	2	2	2
計	33	25	35

2014/3期 通期営業外損益、特別損益

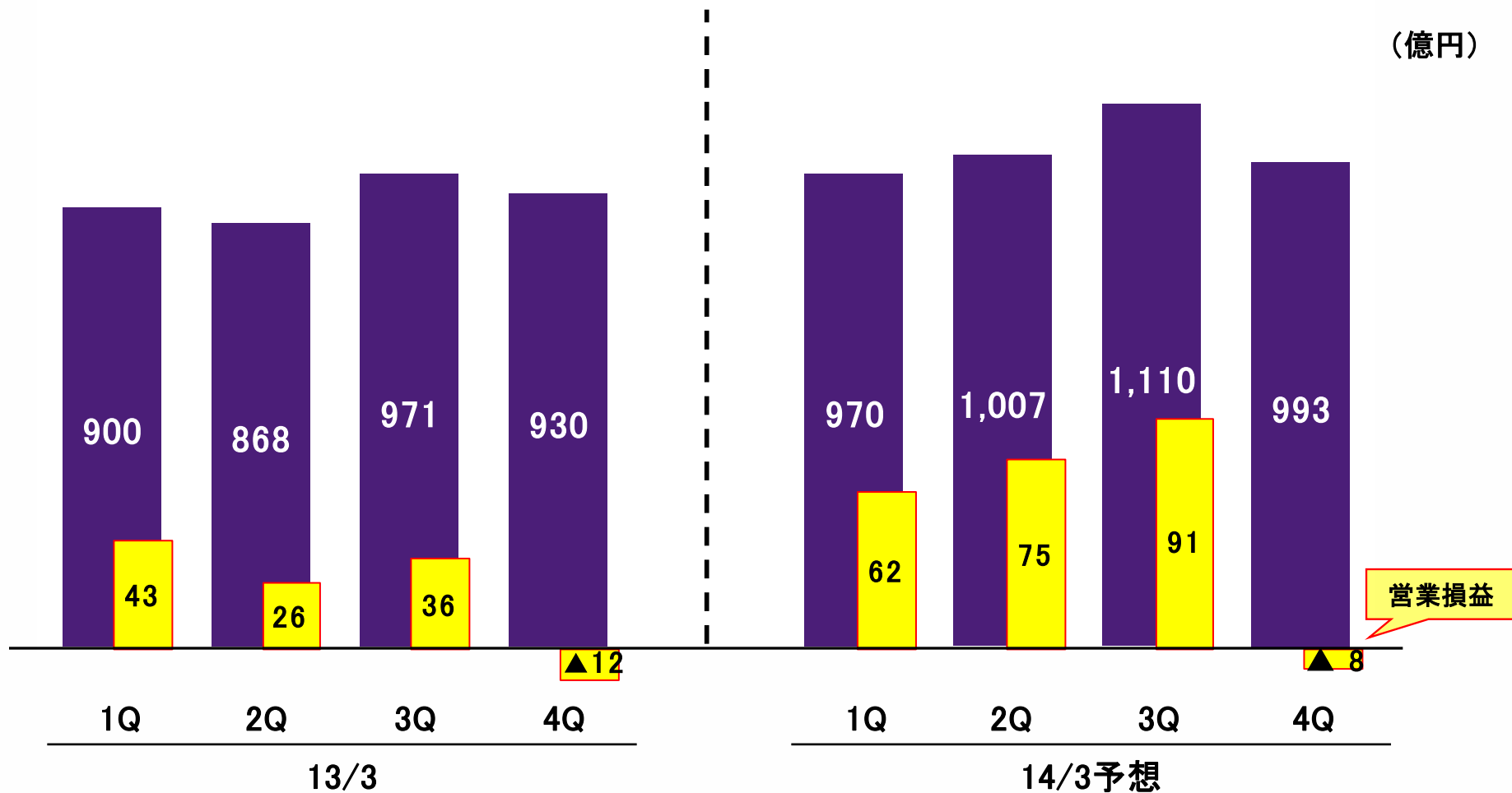


(億円)	13/3 通期	14/3 通期前回予想	14/3 通期予想
営業外損益			
金融収支	11	14	15
その他	▲17	▲29	▲30
計	▲6	▲15	▲15
特別損益			
固定資産処分損益	16	3	2
その他	▲24	2	3
計	▲8	5	5
法人税他			
法人税等	37	43	51
法人税等調整額	▲2	▲15	▲23
少数株主利益	2	2	2
計	37	30	30

構造改革費用
▲31

投資有価証券売却益
10
構造改革費用
▲8

四半期別売上高／営業利益(全体)

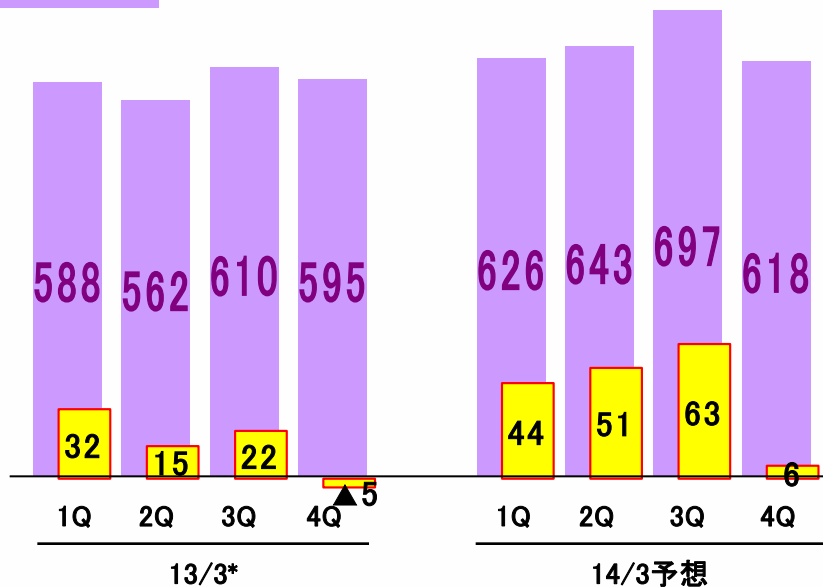


四半期別売上高／営業利益(セグメント別)

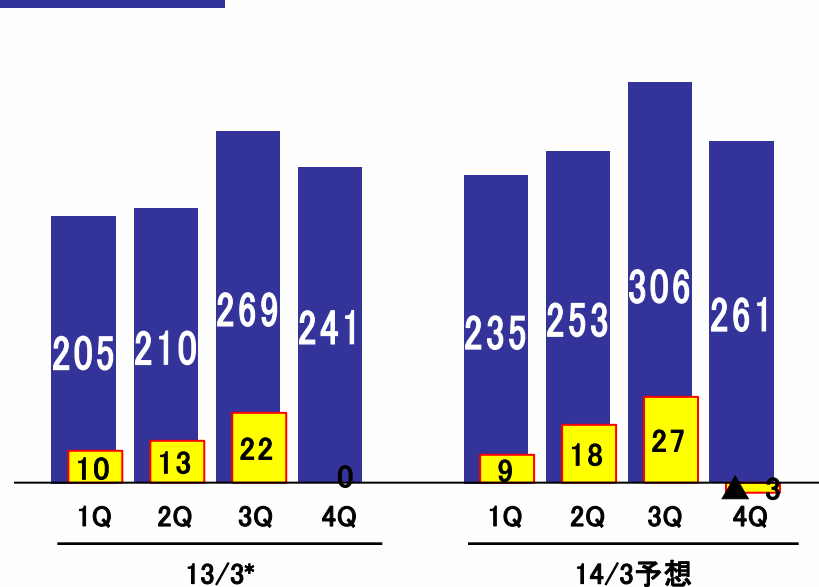


(億円)

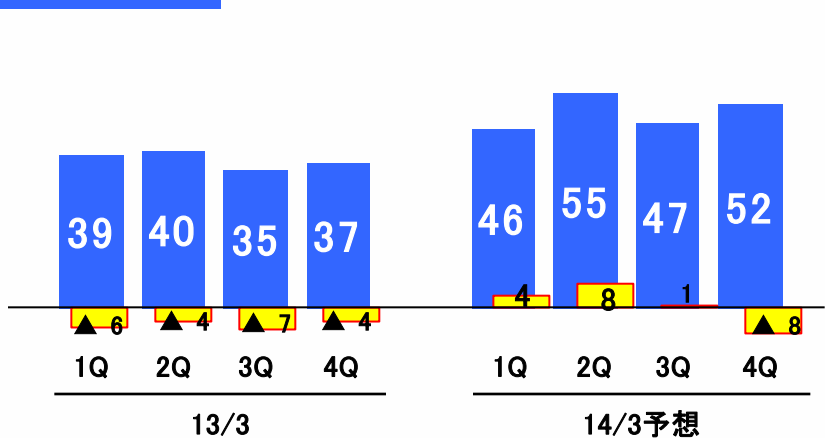
楽器



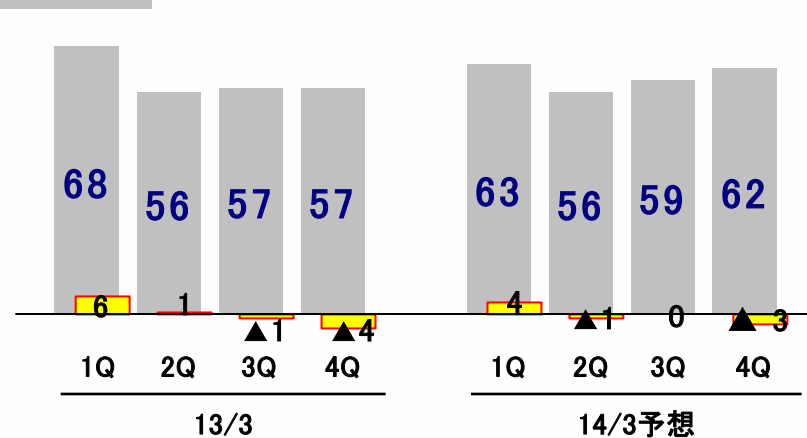
音響機器



電子部品



その他



この資料の中で、将来の見通しに関する数値につきましては、ヤマハ及びヤマハグループ各社の現時点での入手可能な情報に基いており、この中にはリスクや不確定な要因も含まれております。

従いまして、実際の業績は、事業を取り巻く経済環境、需要動向、米ドル、ユーロを中心とする為替動向等により、これらの業績見通しと大きく異なる可能性があります。